

2016年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン/情報/経済・ビ/ 電気/生・環						
科目名	English II						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	英語の基礎的な語彙、文法、用法を学ぶ。この科目では、英語の四技能のうちReadingとWritingに焦点をあてた授業を行う。						
日程と内容	第一回 導入講義: 授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第二回 Unit1 Friends and Family 家族を紹介する 第三回 Jobs Around the World 職業の表現を知る 第四回 House and Apartments 家の構造などについて知る 第五回 Possessions 持ち物について述べる 第六回 Daily Activities 毎日の習慣について述べる 第七回 Getting There 道案内の方法を知る 第八回 中間テスト 第九回 Free Time 自由時間にする事柄について知る 第十回 Clothes 衣類の表現を知る 第十一回 Eat Well 食生活の表現について知る 第十二回 Health 病気や健康状態について述べる 第十三回 Making Plans 将来のことについて述べる 第十四回 On the Move 過去の出来事について述べる 第十五回 後半まとめ 定期試験						
成績評価基準	臨時試験	40%	実技				
	報告書・レポート	20%	部外評価				
	課題	20%	プレゼンテーション				
	演習	20%	計	100%			
授業到達目標の達成度	概して、日常生活の表現に必要な基礎的な文法とリーディングに必要な文型の理解をすることができた。教科書の文献に主語、述語動詞、目的語、補語の下線を引く習慣をつくったことが良かった点であると思える。受講者も基本的な文の構造を知ることができたと感じている。また、ライティングの課題を毎週宿題にして、書く事に慣れたことも良かった点であると感じる。						
反省点	単語の綴りや単語の意味、品詞をより重視して、語彙力を増やす工夫をしたいと思う。TED Presentationなどの英語教材により親しむことができるように、DVD内の表現の説明などを簡潔、かつ確かな説明を加えてさらに回数を多くして使用していきたい。						
来年度の計画	毎回の宿題で使用した表現がより定着するようにしたい。また、書いた英文は、前回と同様、丁寧に添削して返却したい。 そのために、前回よりもより有効なプリントなどを作成して配布する。						
授業評価アンケートに対するコメント	概して、わかりやすかったというコメントであったが、文法的な説明をわかりやすいままに保ちながらも、英語の説明を加えて受講者の理解度を向上させたいと思う。						
履修登録者数	48名	定期試験 受験者数	47名	合格者数	47名	合格率	100%